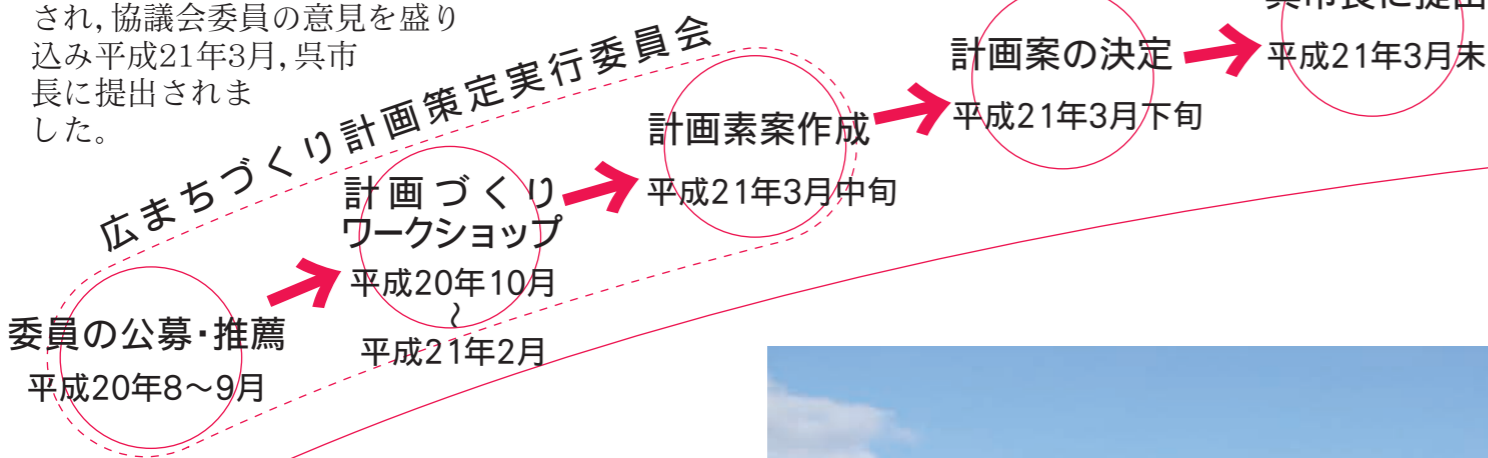


■ 広まちづくり計画策定経緯

広まちづくり推進協議会では、「広まちづくり計画」の策定にあたって様々な立場の市民の参画による計画素案の策定を実現するために、「広まちづくり計画策定実行委員」の公募を行いました。選考された委員は、地域で活躍する市民・NPO・商業関係者・学生・主婦などで、共に刺激し合いながら全6回のワークショップを重ね、創発的なアイデアを盛り込んだ広のまちづくり計画の素案を作成しました。

素案は、広まちづくり推進協議会に託され、協議会委員の意見を盛り込み平成21年3月、呉市長に提出されました。



広まちづくり計画

マール・プロジェクト

.....人と文化の多様性で未来へつなぐ.....

ダイジェスト版

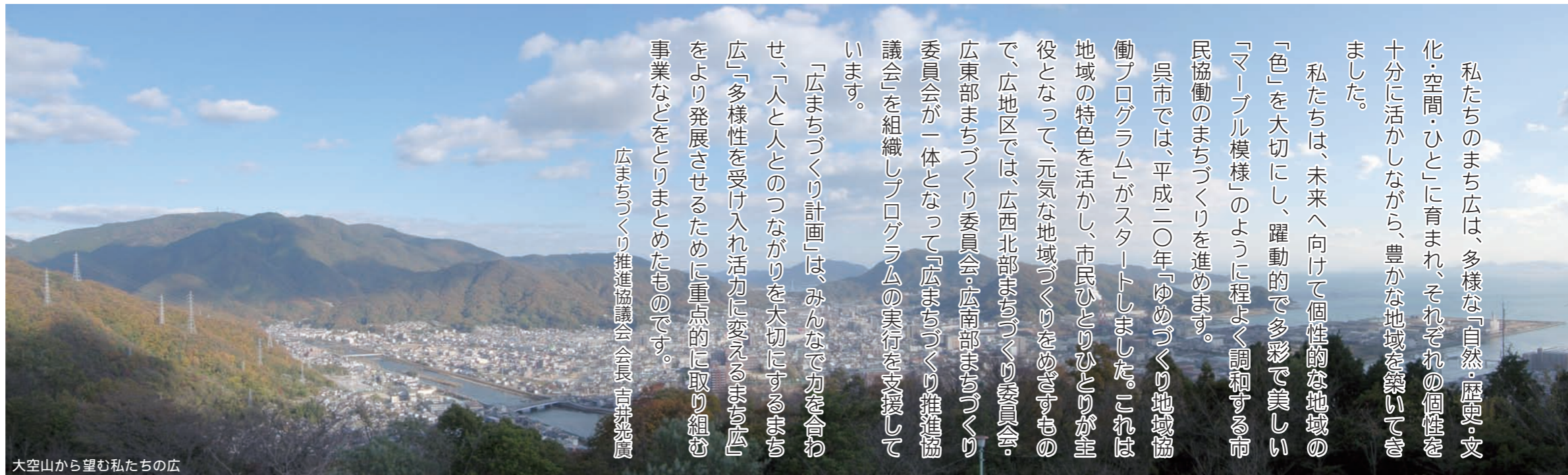
私たちのまち広は、多様な「自然・歴史・文化・空間・ひと」に生まれ、それぞれの個性を十分に活かしながら、豊かな地域を築いてきました。

私たちは、未来へ向けて个性的な地域の「色」を大切にし、躍動的で多彩で美しい「マール模様」のように程よく調和する市民協働のまちづくりを進めます。

呉市では、平成二〇年「ゆめづくり地域協働プログラム」がスタートしました。これは地域の特色を活かし、市民ひとりひとりが主役となって、元気な地域づくりをめざすもので、広地区では、広西北部まちづくり委員会・広東部まちづくり委員会・広南部まちづくり委員会が一体となって「広まちづくり推進協議会」を組織しプログラムの実行を支援しています。

「広まちづくり計画」は、みんなで力を合わせ、「人と人とのつながりを大切にするまち広」「多様性を受け入れ活力に変えるまち広」をより発展させるために重点的に取り組む事業などをとりまとめたものです。

広まちづくり推進協議会 会長 吉井光廣



大空山から望む私たちの広

広まちづくり推進協議会

広まちづくり推進協議会 事務局

呉市広市民センター (呉市広古新開2丁目1-3)
tel.0823-73-7191

広まちづくり推進協議会のブログ

<http://hiromachi.typepad.jp/blog/>

平成 21 年 3 月

広まちづくり推進協議会

(広西北部まちづくり委員会)

(広東部まちづくり委員会)

(広南部まちづくり委員会)

まちづくり方針

私たちは広のまちづくりを推進するために、6つの方針をかかげます。

- ① 協働のまちづくり
- ② まちを大好きになる活動
- ③ 自然豊かなまちづくり
- ④ わたしのふるさとづくり
- ⑤ 安心安全なまちづくり
- ⑥ まちの情報発信



「教育第一」の碑

スケジュール

事業計画は、個性豊かな広のまちの特性を大切に、多様性を受け入れ人々が程よく調和し活力を生み出す住民主体のまちづくりを目指すもので、短期・中期・長期と社会環境を考慮しながら段階的に実施して行きます。

短期 平成21～22年度
場づくり・人づくり・
コミュニティの基盤づくり

中期 平成23～25年度
地域コミュニティの
活性化と充実

長期 平成26～30年度
未来へのバトン

まちづくりに向けた、基礎づくり期間とし、まちづくり活動の拠点となる場づくりを主要プロジェクトとして展開し、さらに地域の魅力再発見事業や身近な道路や公園等の整備事業の実施、まちづくり調査研究助成などを通じてまちづくりを担う人材発掘と育成(人づくり)を推進します。

平成23～25年度までの中期間は、地域の多様性を活かした事業により、これまでに確立した場・人・コミュニティを活用して、地域の連携や地域コミュニティの活性化を図り、より積極的なまちづくりに務める事業を展開します。

平成26～30年度までの期間は、中期で実施した事業をさらに展開しつつ、未来につなぐための新たな計画づくり「次世代のコミュニティリーダーの育成やバトンタッチ」を念頭においたまちづくりを推進する事業を実施します。

地域を支える基本事業

広まちづくり推進協議会は、これまでに広のまちづくりとコミュニティを育ててきた事業のさらなる発展をめざし実施・支援します。

- 広子ども祭(5月)
- 広地区教育祭(11月)
- 広地区クリーン活動(12月)
- 広市民センターロビーコンサート(年3～4回)



広まちづくり計画

広まちづくり計画は、まちづくり方針をよりどころとして、10年後の広地区のあるべき姿を思い描きながら、私たちにできる必要な取組をまとめたものです。

平成21年度を初年度とし平成30年度までの間に実施します。また社会環境の変化などを考慮して柔軟に必要な見直しを行い、より効果のあるまちづくりの推進を図ります。(「■」平成21年度重点化事業)



① 多様多彩な主人公たち(市民・団体・地域)の連携と協働による調和と創発のまちづくり

職・住・遊・学環境にめぐまれ発展を続けている広まちは、個性ある地域と人々がまちづくりへの参画の可能性を持っています。

私たちは、互いの理解を深め調和と創発のまちづくりをめざします。

- まちづくりの人材掘り起こし
- 国際交流
- 教育機関や企業との連携
- まちづくり活動拠点整備



② 大好き広まち！豊かな歴史・文化・生活のまちづくり

歴史ある地域、大切にしてきた祭・芸能・文化、日常では商店街での交流などコミュニティを育ててきた様々な取り組みをこれからも守り育てる人と地域をつくりまします。合言葉は「大好き広まち！」。

- まちの再発見
- 特産品の開発(広ブランド)



③ 四季の風がそよぐ豊かな自然環境のまちづくり

広まちは、二級峽を頂点に野呂山・灰ヶ峰に挟まれ瀬戸内海に広がるデルタの中で豊かな森・川・海が育てられた四季折々の景観に恵まれた地域です。

私たちは、自然環境を大切に活用したまちづくりを推進します。

- 豊かな観光資源の活用
- 遊休地や水辺の道の環境整備



④ 子どもの笑顔があふれ、ふるさとの思い出を刻むまちづくり

広は村是として「教育第一」をかかげることで、今日の発展の基礎を築いてきました。また「地域づくりはふるさとづくり」に他なりません。未来の広まちを託す子どもたちの笑顔があふれるまちづくりを行います。

- 世代間交流
- 子どもが安心して遊べる場所づくり



⑤ みんなに便利で安心安全な生活空間のまちづくり

比較的的自然災害の少ない地域ですが、高齢化社会の到来も想定され、だれもが安心安全な地域をつくりまします。

また、道路網や公共交通にも恵まれた広まちでは、反面交通災害の懸案も絶えません。私たちはみんなにやさしい生活空間づくりをめざします。

- 災害時の弱者対策
- 交通安全の推進
- 自転車のマナーアップ



⑥ まちの魅力を内外に伝え、輪が広がるまちづくり

多くの市民の参加を促して協働でまちづくりを推進するためには、まずは地域の魅力を情報メディアを利用して様々な層の人々へ楽しく伝える事が重要だと考えます。情報を共有し、映像・情報誌・ウェブサイト等として発信していきます。

- 広まちの記録づくりと発信
- 情報誌の発行
- ウェブサイトの充実

